

5. 大学研究解題：高齢者の活気ある生活を考える研究者 健康と活動

[Japa 理事 佐竹 弘：元産学連携学会長・徳島大学教授]

今の現実では、高齢者が自宅で最後を迎えることは難しい。せめて、動ける間は住み慣れた自宅、地域で自分らしい暮らしをしたい、と地方の高齢者の多くが望んでいる。高齢者の生きがいを支えるものは、介護・予防・保健医療といった直接的なサービス提供、基盤の維持・確保だけでなく、地域生活課題としての安全・安心な住まいの確保や移手段の拡大・発展など、生活環境の質の向上を求められている。

高齢になり、人生の最期をどのような形でむかえるか。

- ① 大病を患い、病院で暮らし、病院で最後を迎える。
- ② 脳機能の低下や病気により体が不自由になりリハビリ、ほぼ寝たきりの生活で人の手を借りて最後を迎える。
- ③ 健康で最期の手前まで、社会との繋がり、自宅で生活して最期を迎える。

高齢者の生活はほぼこの3種類に分類できるのではないだろうか。誰もが③を望んでいる。しかし、高齢になると、健康であっても段々と人との出会いや会話、外出など社会との係わり、人との係わりが少なくなり、寂しい日々を迎えることとなる。実に寂しい思いがする。

では、③の状態の生活を確保する、①および②への生活支援を確保する、その方策について研究する大学等の研究者を紹介するので共に考えてみてほしい。

今回は、大学等の研究者の研究内容を、

- ①高齢者の住・生活環境
- ②高齢者の活動・移動支援
- ③高齢者の意識と健康
- ④高齢者の生活の質
- ⑤ロボット技術やAI技術による健康や生活支援
- ⑥高齢者に関する話題

に分類して紹介することとした。その研究成果の一例を下記に紹介し、表1^{*1}に①～⑥に分類してまとめて紹介した。また、高齢者の支援について研究する研究者を表2^{*2}紹介した。

*1：表1 高齢者の地域生活支援に関する研究紹介（実施研究例） <https://bit.ly/3eieLZa>

*2：表2 まちづくり計画における高齢者の生活支援に取り組む研究者 <https://bit.ly/38S32PL>

① 高齢者の住・生活環境：快い、社会との係わりのある生活空間の提供

- 1) 高齢者の室内彩色および室内彩色感覚（表1-①-02）^{*3}

*3：<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-13680122/>

- 2) 高齢者の中山間地域・過疎地域の生活支援：地域福祉専門職の役割と機能（特に中山間地域・過疎地域における）（表1-①-05）^{*4、*5}

*4 : http://www.fpu.ac.jp/faculty_members/nagai.html

*5 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-24530775/>

- 3) 自宅での自立的な生活の維持、家族の介護負担の軽減、在宅介護の遅延を住環境整備の観点からのアプローチとして、「BPSD (=行動・心理症状)」の安定・緩和と介護負担の緩和への考察 (表 1 -①-10) *6、*7

*6 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-17K18923/>

*7 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-11650628/>

② 高齢者の活動・移動支援：地域社会との係わりや自立生活のための支援

- 1) 中山間地域に居住する高齢者に対する居住支援、移動支援の促進 (表 1 -②-01) *8

*8 : <https://bit.ly/2OiULer>

- 2) 裕福で健康な高齢者の市街地行動の推進への提案 (表 1 -②-02) *9、*10

*9 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-23500879/>

*10 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-26560020/>

- 3) 高齢者の移動に関する経済的意識変化 (表 1 -②-04) *11

*11 : http://akitauiinfo.akita-u.ac.jp/html/300000075_ja.html

③ 高齢者の意識と健康：高齢者の前向きな精神的な姿勢や健康維持の方策

- 1) 高齢者の生きがいと質の向上 (表 1 -③-02) *12

*12 : <https://researchmap.jp/read0176340>

- 2) 高齢者の生きがいと満足感 (表 1 -③-05) *13

*13 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-10410040/>

④ 高齢者の生活の質：豊かでゆとりある生活の提供や弱者への支援

- 1) 高齢者の在宅看護：超高齢社会に向かう我が国の地方都市・農山村における持続可能な医療と介護サービスのあり方 (表 1 -④-02) *14

*14 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-15K19144/>

- 2) 高齢者と家族：認知症高齢者を抱える介護の問題点、高齢者のライフコースと彼らの生活の質との関連性 (表 1 -④-05) *15

*15 : <https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-15530336/>

- 3) 高齢者の地域包括ケア：過疎地域の一人暮らし高齢者の実態からみた地域包括ケアシステム構築の課題 (表 1 -④-06) *16

*16 : <https://bit.ly/302zTh0>

- 4) 高齢者の調理：高齢者の生活改善と介護予防効果（表1-④-10）*¹⁷
*17：<https://bit.ly/2C7AcID>
- 5) 高齢者の交流：地域の交流サロンの効果（表1-④-12）*¹⁸
*18：<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-24730487/>
- ⑤ ロボット技術やAI技術による健康・生活支援：最新のロボット技術やAI技術の活用した1～4の生活環境の提供や高齢者の機能回復と維持
- 1) 高齢者の生活環境管理：高齢者の見守りシステム（表1-⑤-02）*¹⁹
*19：<http://raweb1.jm.aoyama.ac.jp/aguhp/KgApp?kojinId=abead>
- 2) 高齢者の介護・福祉：在宅介護支援システム（表1-⑤-04）*²⁰、*²¹
*20：<https://www.fdcommit-tohtech.jp/kyoindb/List/Index/detail/ID/35>
*21：<http://www.eis.tohtech.ac.jp/study/labs/mizuno.html>
- 3) 高齢者のコミュニケーションと自立支援：認知症高齢者の自立支援システム（表1-⑤-08）*²²
*22：<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-18K10568/>
- 4) 高齢者の健康維持：ロボットによる高齢者の活力の維持と増進（表1-⑤-09）*²³
*23：<https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-19K12178/>
- ⑥ 高齢者に関する話題：喫茶コーナー
- 1) 高齢者の幸福とは？：高齢者よ、自立した生活を！（表1-⑥-01・02）*²⁴、*²⁵
*24：<https://bit.ly/2CqWIYY>
*25：<https://bit.ly/2CqWCLu>
- 2) 高齢者の運転：高齢者は赤信号が続くと怒るという研究結果。高齢者の事故にも関係するのか（表1-⑥-03）*²⁶
*26：<https://bit.ly/2Ok0JeY>
- 3) 高齢者の食事：人の存在を感じると食事が美味しい。鏡の前で食事するとよいとのこと。（表1-⑥-04）*²⁷
*27：<https://bit.ly/2Zkw8Ew>

以上に紹介した以外にも生活環境から介護・福祉及び医療・精神的ケアなど、幅広い分野の研究者が高齢者の安全・安心・ゆとりと尊厳のある生活を確保する方策が官民一体となり検討されている。時間があれば、表2の研究者らの研究に触れていただきたい。

次回は、地震などの災害を教訓に地域防災・復興・再生など取り組む研究者を紹介する。